

猛暑・酷暑が続く農業現場の安全確保へ

JA グループ大阪と UHA 味覚糖(株)が酷暑対策で連携

2026 年 8 月 1 日

JA グループ大阪

UHA味覚糖株式会社

2026 年は 7 月に入って以降、全国的に猛暑日、酷暑日が相次ぎ、近畿エリアでも 40℃に迫る危険な暑さが続いています。

農業現場では長時間の屋外作業を避けることが難しい環境にあるため、近年熱中症事故も急増しています。

こうした状況を受け、JA グループ大阪(会長:戸野谷益之)と UHA 味覚糖株式会社(代表取締役:山田泰正)は、農業従事者の夏の暑さによる事故防止に向けた連携を開始します。

本取り組みでは、UHA 味覚糖が販売する2商品を大阪府内の JA を通じて農業従事者へ提供し、水分・塩分補給等の重要性を伝えることで、農作業中の酷暑対策予防に係る意識向上を図ります。

両者は今後も農業現場における安全対策や健康管理に向け、農業現場のニーズを踏まえた商品開発をはじめとする新たな取り組みについても検討してまいります。

提供商品



①塩サイダー



②:忍者めし アイススラリー

※商品概要は <https://www.uha-mikakuto.co.jp/>

コメント

JAグループ大阪

近年の夏季における気温上昇により、農業現場では猛暑・酷暑への対策がますます重要になっています。組合員を中心とする農業者が安全・安心に農業を続けられる環境づくりに向け、UHA 味覚糖株式会社様のご支援もいただきながら、熱中症をはじめとする農作業事故防止に取り組んでまいります。

味覚糖

「おいしさはやさしさ」を企業理念に掲げ、「食」に強く関わってまいりました。農業は私たちの食を支える大切な産業であり、その担い手である農業者の皆さまの安全確保は非常に重要であると考えています。JA グループ大阪との連携を通じて、酷暑対策の一助となり、地域農業の発展に貢献してまいります。

取り組み概要

- ・実施時期：2026 年8月から
 - ・対象：大阪府内 14JA の正組合員等農業従事者
 - ・内容：UHA 味覚糖2商品（塩サイダー、忍者めし アイススラリー）の提供
 - ・目的：農業現場における熱中症予防の推進と安全な営農環境づくり
- ※商品数には限りがあり、JAにより提供数や提供方法が異なります。

本件に関するお問い合わせ先

【JA グループ大阪】

部署名：JA 大阪中央会 農業くらし対策部

TEL:06-6204-3672

【UHA 味覚糖株式会社】

TEL:06-6767-6031

以 上